



平成 25 年 6 月 25 日  
総合政策局国際政策課

## 「第 11 回日 ASEAN 次官級交通政策会合」の結果について

### ～交通の未来を開く「新潟プロセス」の合意～

国土交通省では、我が国と ASEAN 各国との交通分野における連携を促進するため、「第 11 回日 ASEAN 次官級交通政策会合」を開催しましたので、結果を以下のとおりお知らせいたします。

#### 記

- 日 時 平成 25 年 6 月 25 日（火）9:00～17:30
- 場 所 朱鷺メッセ（新潟県新潟市）
- 参加者 日 本 側：石津国土交通審議官、稲葉国際統括官 他  
ASEAN 側：ASEAN10 か国\*交通担当省次官及び ASEAN 事務局 他  
（別紙参照）

\* ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム

#### ■合意事項

##### (1) 質の高い交通（Quality Transport）の推進

今回の会合では、ASEAN で質の高い交通（Quality Transport）を構築・推進していくために、今後 10 年間の日 ASEAN 協力における新たな方向性について議論を行うこととし、これを「新潟プロセス」と呼ぶことで合意しました。今後さらに議論を深め、本年 12 月に開催される「第 11 回日 ASEAN 交通大臣会合」で承認を求める事で合意しました。

##### (2) 新規プロジェクトの提案（官民パートナーシップ協力等）

ASEAN におけるインフラ開発を推進するため、我が国より、①インフラ整備のための PPP (Public-Private Partnership) 推進協力プロジェクト、②道路技術に関する協力プロジェクト、③新・航空セキュリティ向上プロジェクト等の新規プロジェクトを提案し、本年 12 月に開催される「第 11 回日 ASEAN 交通大臣会合」で承認を求める事で合意しました。

## ■ その他

- ・ 東洋大学の根本祐二教授より、「交通分野における官民連携パートナーシップ (PPP)」で基調講演が行われ、PPP の現状、推進するにあたっての課題等について理解を深めました。
- ・ 現在中のプロジェクト (RORO 船<sup>※</sup>ネットワーク構築支援、港湾 EDI (電子情報処理) システムの導入、航行区域と連動した適切な船舶基準の設定、エコエアポートや航空交通管理等の空港・管制技術、自動車基準・認証制度等) の進捗について報告されました。
  - ※ 乗用車、トラック、トレーラー等が自走して乗降できるよう設計された船舶
- ・ 運輸政策研究機構より、ASEAN における低炭素交通実現のための長期行動計画の検討状況について紹介がありました。
- ・ 新潟県花角副知事より、ASEAN 諸国の代表に対して新潟の交通及び産業に関する取組が紹介されました。



(お問い合わせ先)

総合政策局 国際政策課 山本・石島

Tel: 03-5253-8111(内線 25922, 25905)

03-5253-8319(直通)

Fax: 03-5253-1561

## &lt;ASEAN 側会合出席者&gt;

ブルネイ通信省 調査・整備官	Ms. A Hamid Fadzila
カンボジア公共事業・運輸省 次官	Mr. Leng Thun Yuthea
インドネシア運輸省 次官	Mr. Leon Muhamad
ラオス公共事業・運輸省 運輸局長	Mr. Viengsavath Siphandone
マレーシア運輸省 副次官	Mr. Yap Kin Sian
ミャンマー運輸省 運輸局長代理	Mr. Win Khant
フィリピン運輸通信省 事業実施担当局長	Mr. Patdu JR. Tiglao Ildefonso
シンガポール運輸省 次官	Mr. Pang Kin Keong
タイ運輸省 首席監察官	Mr. Suwisuttagul Chanchai
ベトナム運輸省 国際協力局長	Mr. Pham Thanh Tung
ASEAN 事務局 インフラ担当首席事務官	Ms. Widyaty Megasari

他

## &lt;日本側会合出席者&gt;

国土交通省 国土交通審議官	石津 緒
国際統括官	稲葉 一雄

他